

3. 朝の通勤ラッシュ時（7:00～9:00）における 交通の転換

【紀の川渡河部における交通の変化】

西脇山口線の開通により、朝の通勤ラッシュ時における和歌山市北部地域から南部地域へ向かう交通は、**紀の国大橋**で約**2割（+426台）**増加したのに対し、**紀の川大橋**、**北島橋**、**六十谷橋**で減少（**-344台**）しており、**道路ネットワークが大幅に改善されたことにより**、紀の川渡河部における交通が**紀の国大橋**へ**転換**されました。



国道26号

県道新和歌浦梅原線

和歌山北バイパス

県道有功天王線

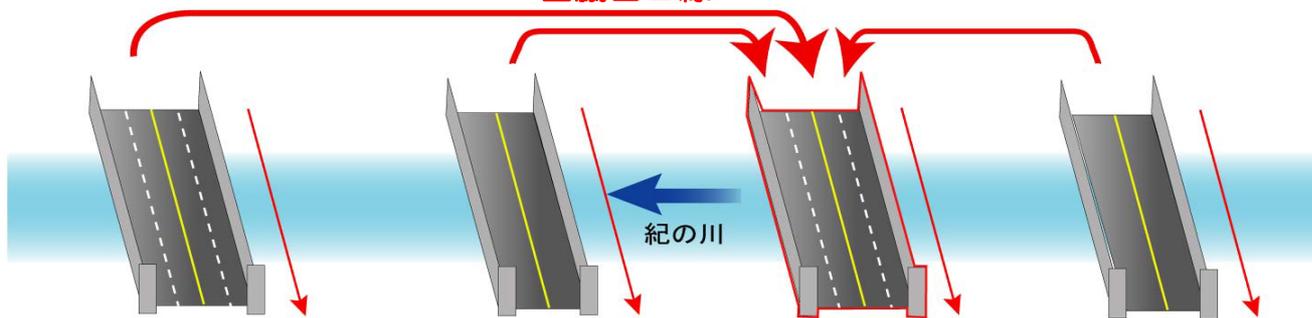
紀の川大橋

北島橋

紀の国大橋

六十谷橋

西脇山口線



【紀ノ川渡河部 7:00～9:00（通勤時間帯）交通量】

	紀の川大橋	北島橋	紀の国大橋	六十谷橋
① 西脇山口線開通前 (H16.10.14)	4,702	1,502	2,395	459
② 西脇山口線開通後 (H16.12. 2)	4,550	1,472	2,821	297
増減 ①-② 西脇山口線開通前との比較	-152	-30	+426	-162